

VI 男女共同参画社会の実現に向けて

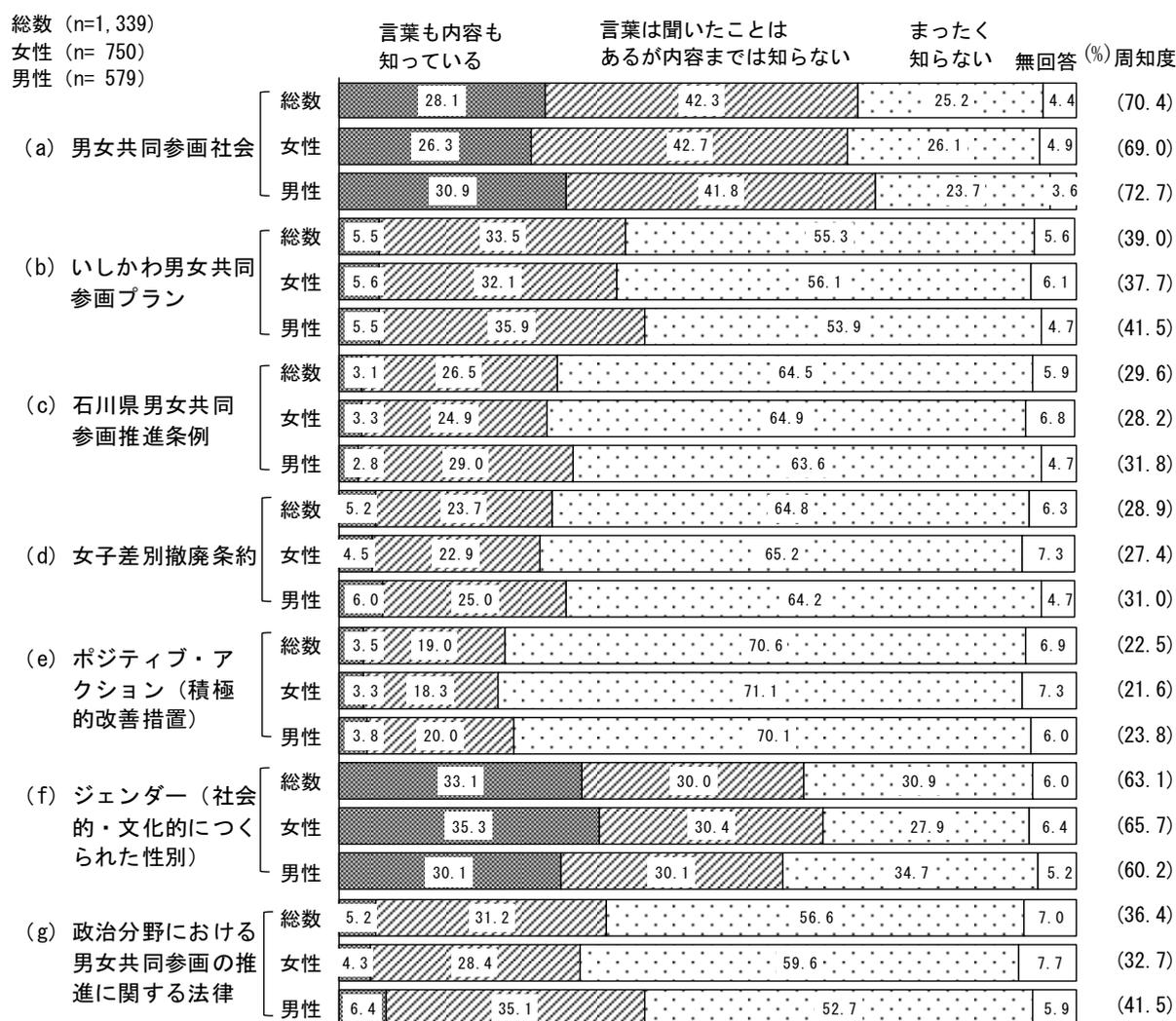
1 用語の周知度

問25 あなたは(a)～(n)それぞれの言葉についてどの程度ご存知ですか。該当する番号に1つずつ○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

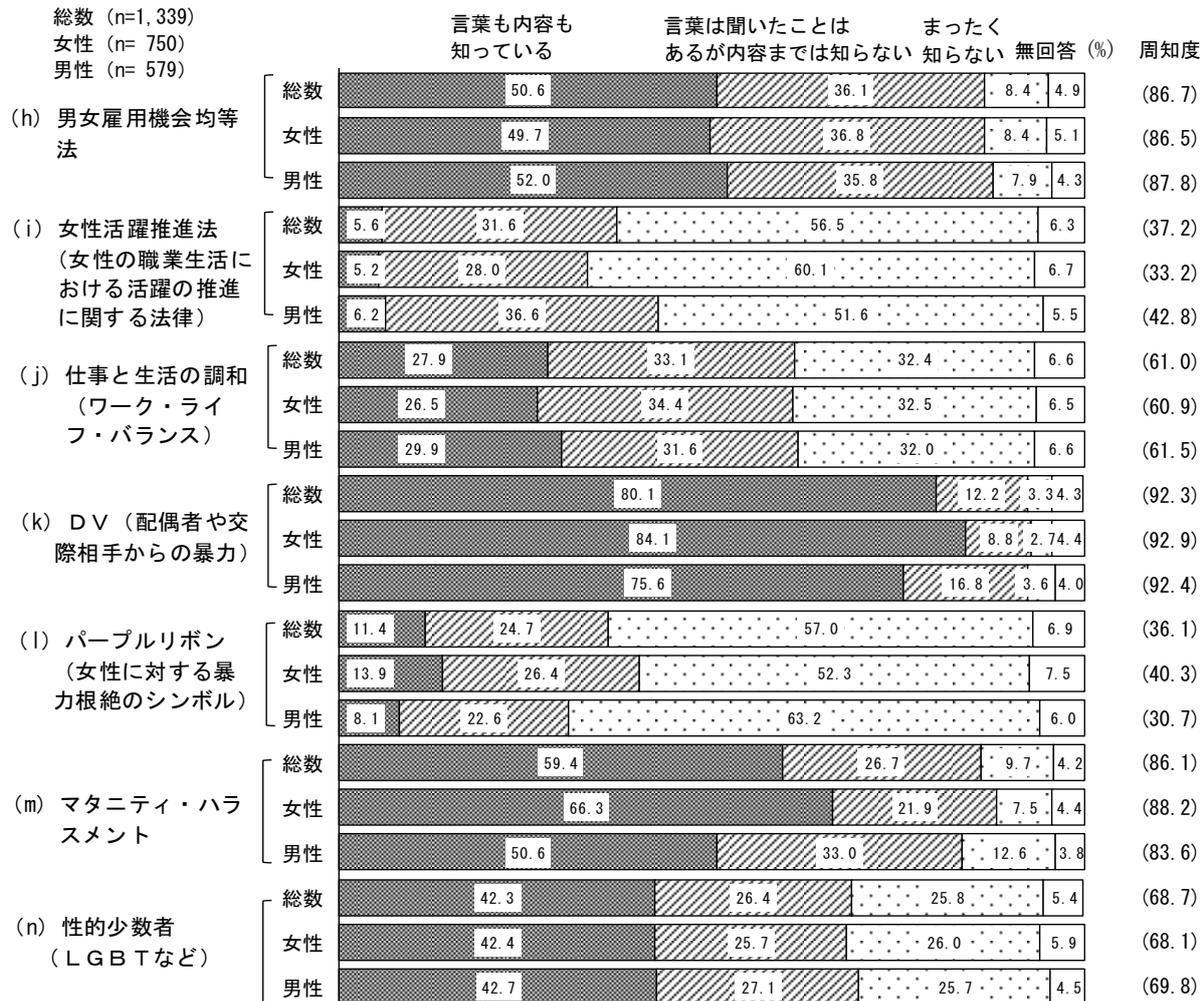
全体では、“(k)DV(配偶者や交際相手からの暴力)”が最も周知度が高く(女性92.9%、男性92.4%、全体92.3%)、次いで“(h)男女雇用機会均等法”(女性86.5%、男性87.8%、全体86.7%)、“(m)マタニティ・ハラスメント”(女性88.2%、男性83.6%、全体86.1%)となっており、8割を超えている。続いて、“(a)男女共同参画社会”(女性69.0%、男性72.7%、全体70.4%)、“(n)性的少数者(LGBTなど)”(女性68.1%、男性69.8%、全体68.7%)、“(f)ジェンダー(社会的・文化的につくられた性別)”(女性65.7%、男性60.2%、全体63.1%)、“(j)仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)”(女性60.9%、男性61.5%、全体61.0%)で6割を超えている。

※周知度:「言葉も内容も知っている」と「言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない」の合計

図25-1 用語の周知度 項目別一覧(性別)



総数 (n=1,339)
 女性 (n= 750)
 男性 (n= 579)



用語の周知度 (a) 男女共同参画社会

【年代別】

男女とも18～29歳（女性88.5%、男性86.6%）で周知度が最も高く、40代（女性58.9%）、30代（男性55.7%）で最も低くなっている。

図25-2 用語の周知度 (a) 男女共同参画社会（年代別）

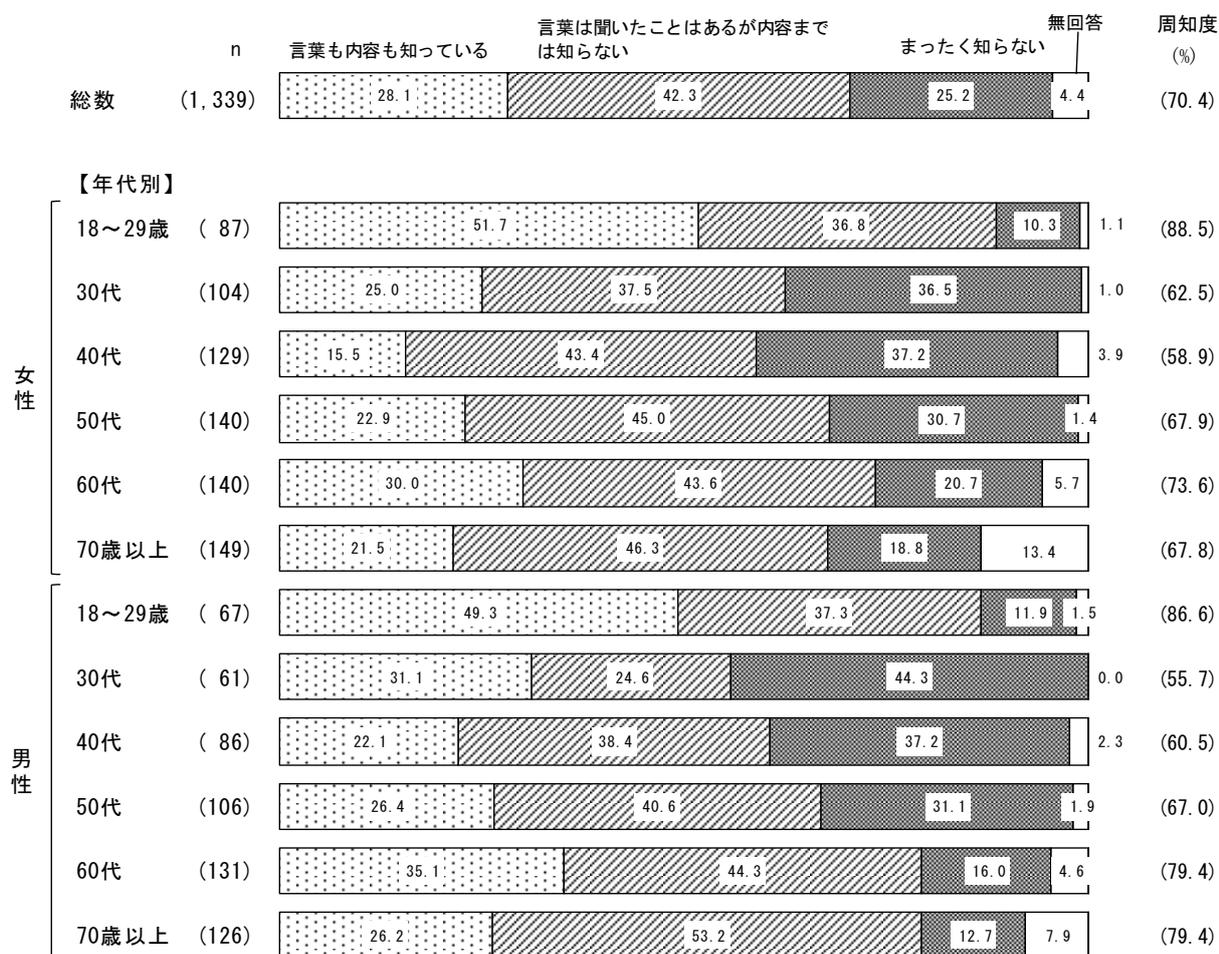


図25-3 用語の周知度 (a) 男女共同参画社会 (性・地域別、性・職業別)

(単位：%)

		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	28.1	42.3	25.2	4.4	(70.4)	
性×地域別	女性	能登北部	41	31.7	39.0	22.0	7.3	(70.7)
		能登中部	90	40.0	38.9	15.6	5.6	(78.9)
		石川中央	477	24.5	42.8	28.7	4.0	(67.3)
		南加賀	142	21.8	45.8	25.4	7.0	(67.6)
	男性	能登北部	37	21.6	45.9	32.4	0.0	(67.5)
		能登中部	55	34.5	47.3	14.5	3.6	(81.8)
		石川中央	367	30.2	42.0	24.3	3.5	(72.2)
		南加賀	119	34.5	37.0	23.5	5.0	(71.5)
性×職業別	女性	勤め人	429	26.3	41.7	28.9	3.0	(68.0)
		自営業・家族従業	58	20.7	46.6	25.9	6.9	(67.3)
		無職	243	28.0	43.6	21.0	7.4	(71.6)
	男性	勤め人	350	31.7	38.6	27.7	2.0	(70.3)
		自営業・家族従業	77	18.2	54.5	20.8	6.5	(72.7)
		無職	128	36.7	46.1	12.5	4.7	(82.8)

※グレーのセルは属性中トップの項目

用語の周知度 (b) いしかわ男女共同参画プラン

【年代別】

周知度は女性では、60代（45.0%）で最も高く、18～29歳（29.9%）で最も低い。
男性では70歳以上（51.5%）が最も高くなっており、30代（22.9%）で最も低い。

図25-4 用語の周知度 (b) いしかわ男女共同参画プラン（年代別）

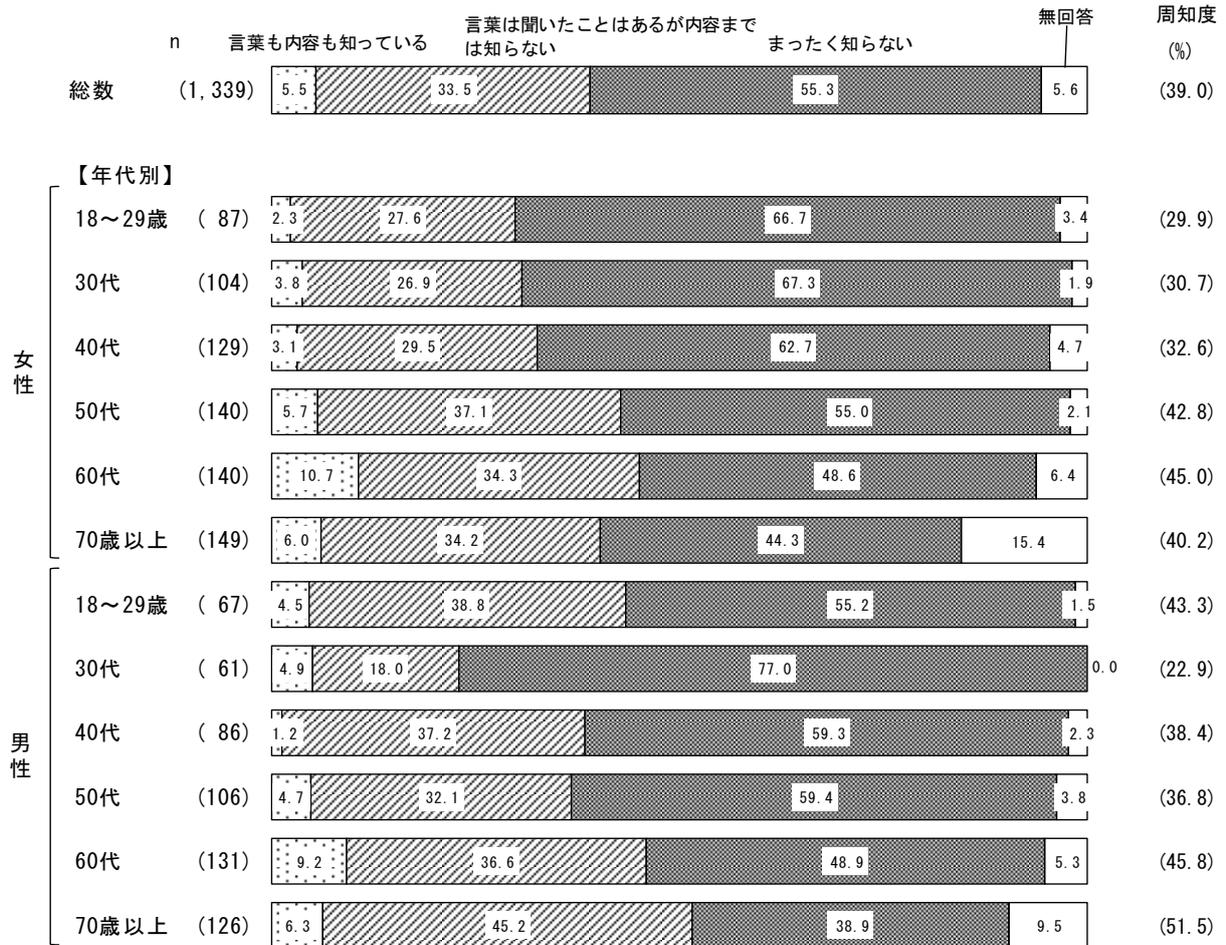


図25-5 用語の周知度 (b) いしかわ男女共同参画プラン (性・地域別、性・職業別)

(単位：%)

		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	5.5	33.5	55.3	5.6	(39.0)	
性×地域別	女性	能登北部	41	9.8	24.4	56.1	9.8	(34.2)
		能登中部	90	13.3	36.7	43.3	6.7	(50.0)
		石川中央	477	4.4	32.5	58.1	5.0	(36.9)
		南加賀	142	3.5	30.3	57.7	8.5	(33.8)
	男性	能登北部	37	2.7	43.2	51.4	2.7	(45.9)
		能登中部	55	7.3	40.0	45.5	7.3	(47.3)
		石川中央	367	6.0	34.3	55.9	3.8	(40.3)
		南加賀	119	4.2	36.1	52.9	6.7	(40.3)
性×職業別	女性	勤め人	429	4.4	30.5	60.6	4.4	(34.9)
		自営業・家族従業	58	5.2	39.7	46.6	8.6	(44.9)
		無職	243	7.4	33.3	51.0	8.2	(40.7)
	男性	勤め人	350	4.9	34.0	58.3	2.9	(38.9)
		自営業・家族従業	77	2.6	41.6	46.8	9.1	(44.2)
		無職	128	7.8	40.6	46.1	5.5	(48.4)

※グレーのセルは属性中トップの項目

用語の周知度 (c) 石川県男女共同参画推進条例

【年代別】

周知度は女性では60代（34.3%）、70歳以上（34.2%）で3割を超え、他の年代では2割台となっている。

男性では18～29歳（41.8%）で最も高く、30代（16.4%）で最も低くなっている。

図25-6 用語の周知度 (c) 石川県男女共同参画推進条例 (年代別)

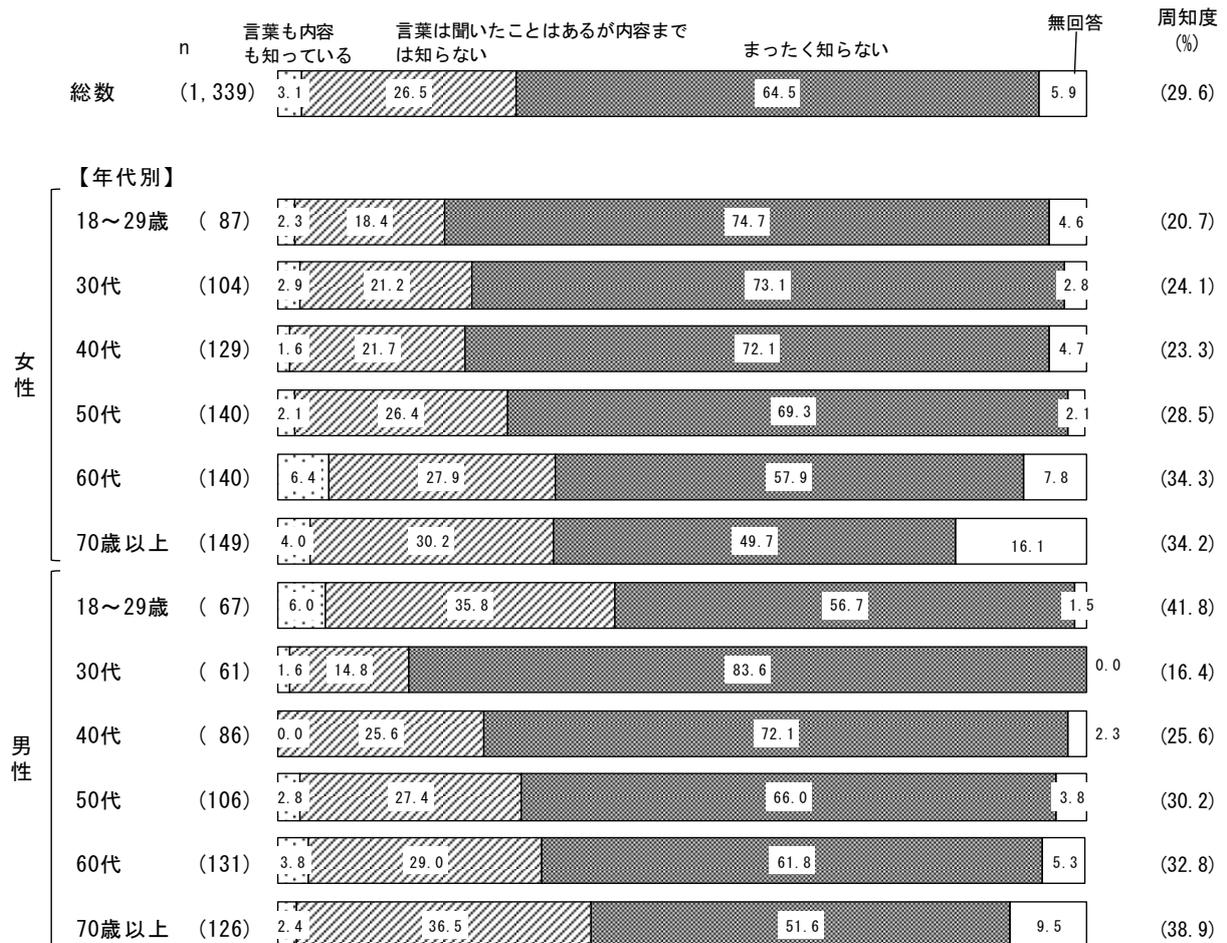


図25-7 用語の周知度 (c) 石川県男女共同参画推進条例 (性・地域別、性・職業別)

(単位：%)

		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	3.1	26.5	64.5	5.9	(29.6)	
性×地域別	女性	能登北部	41	4.9	12.2	70.7	12.2	(17.1)
		能登中部	90	6.7	26.7	58.9	7.8	(33.4)
		石川中央	477	3.4	25.6	65.4	5.7	(29.0)
		南加賀	142	0.7	25.4	65.5	8.5	(26.1)
	男性	能登北部	37	2.7	35.1	59.5	2.7	(37.8)
		能登中部	55	1.8	36.4	54.5	7.3	(38.2)
		石川中央	367	3.3	28.9	63.8	4.1	(32.2)
		南加賀	119	1.7	23.5	68.9	5.9	(25.2)
性×職業別	女性	勤め人	429	2.6	24.0	69.0	4.4	(26.6)
		自営業・家族従業	58	3.4	29.3	58.6	8.6	(32.7)
		無職	243	4.1	26.7	59.3	9.9	(30.8)
	男性	勤め人	350	2.6	28.0	66.3	3.1	(30.6)
		自営業・家族従業	77	1.3	28.6	61.0	9.1	(29.9)
		無職	128	3.9	32.8	57.8	5.5	(36.7)

※グレーのセルは属性中トップの項目

用語の周知度 (d) 女子差別撤廃条約

【年代別】

男女とも18～29歳（女性40.2%、男性49.2%）で周知度が4割を超え、他の年代より高くなっている。

図25-8 用語の周知度 (d) 女子差別撤廃条約 (年代別)

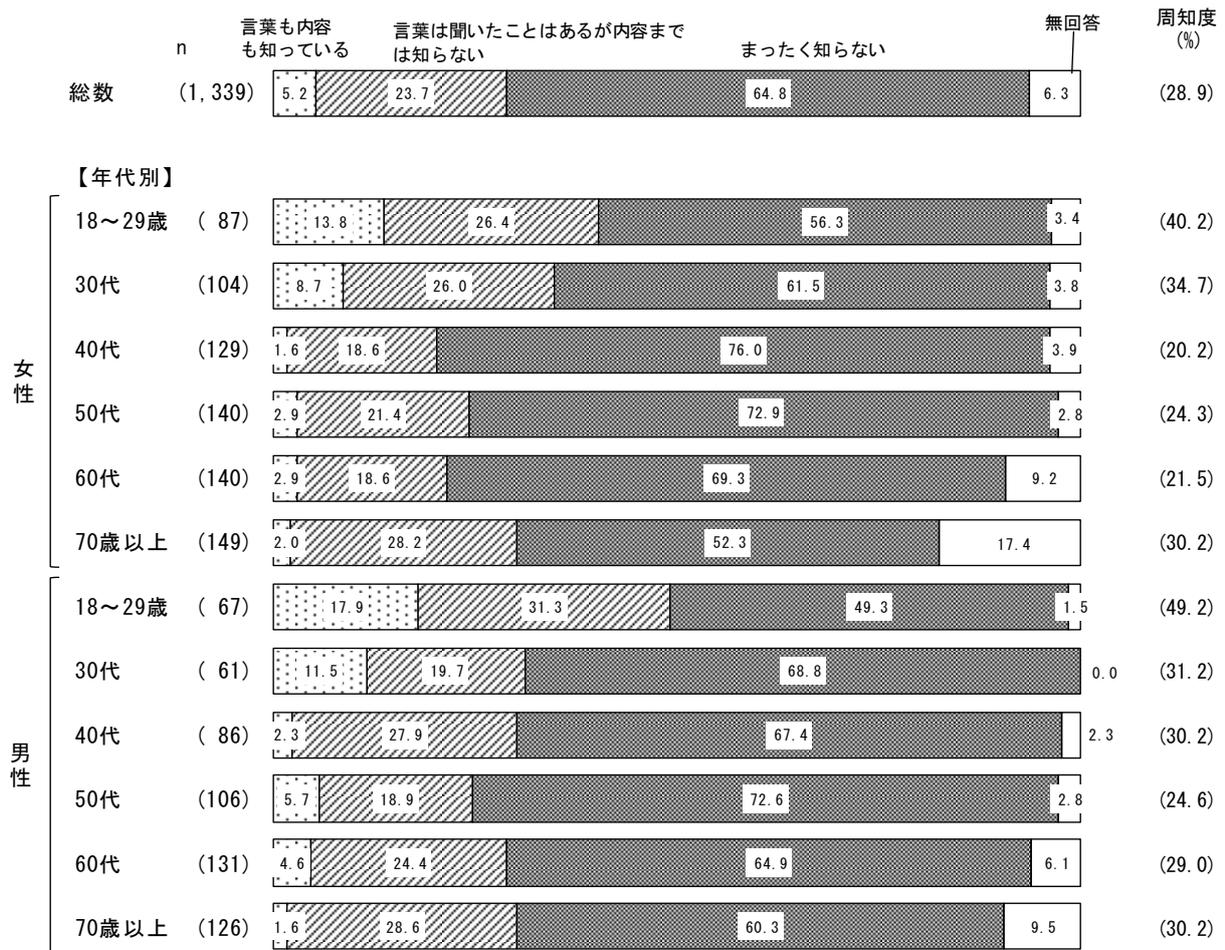


図25-9 用語の周知度 (d) 女子差別撤廃条約 (性・地域別、性・職業別)

(単位：%)

		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	5.2	23.7	64.8	6.3	(28.9)	
性×地域別	女性	能登北部	41	4.9	22.0	58.5	14.6	(26.9)
		能登中部	90	5.6	20.0	64.4	10.0	(25.6)
		石川中央	477	5.0	24.9	64.6	5.5	(29.9)
		南加賀	142	2.1	18.3	69.7	9.9	(20.4)
	男性	能登北部	37	0.0	29.7	67.6	2.7	(29.7)
		能登中部	55	7.3	21.8	65.5	5.5	(29.1)
		石川中央	367	6.8	25.3	63.8	4.1	(32.1)
		南加賀	119	5.0	24.4	63.9	6.7	(29.4)
性×職業別	女性	勤め人	429	4.2	21.7	69.5	4.7	(25.9)
		自営業・家族従業	58	3.4	22.4	65.5	8.6	(25.8)
		無職	243	4.9	26.7	57.2	11.1	(31.6)
	男性	勤め人	350	6.0	24.0	67.1	2.9	(30.0)
		自営業・家族従業	77	2.6	20.8	67.5	9.1	(23.4)
		無職	128	8.6	30.5	54.7	6.3	(39.1)

※グレーのセルは属性中トップの項目

用語の周知度 (e) ポジティブ・アクション (積極的改善措置)

【年代別】

周知度は、女性では50代 (24.3%) で最も高くなっている。男性では18~29歳で (37.4%) で最も高くなっている。

図25-10 用語の周知度 (e) ポジティブ・アクション (積極的改善措置) (年代別)

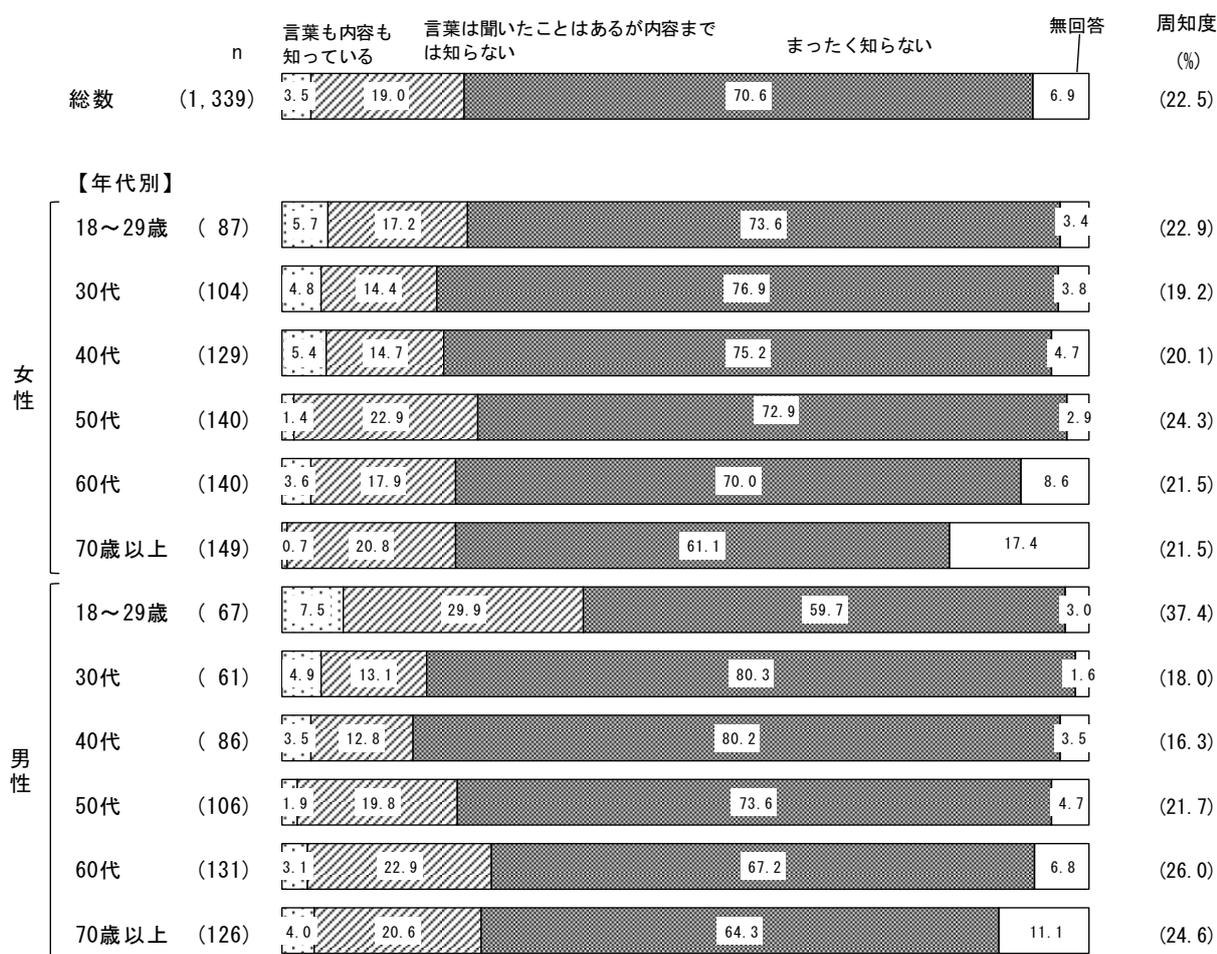


図25-11 用語の周知度 (e) ポジティブ・アクション (積極的改善措置)
(性・地域別、性・職業別)

(単位：%)

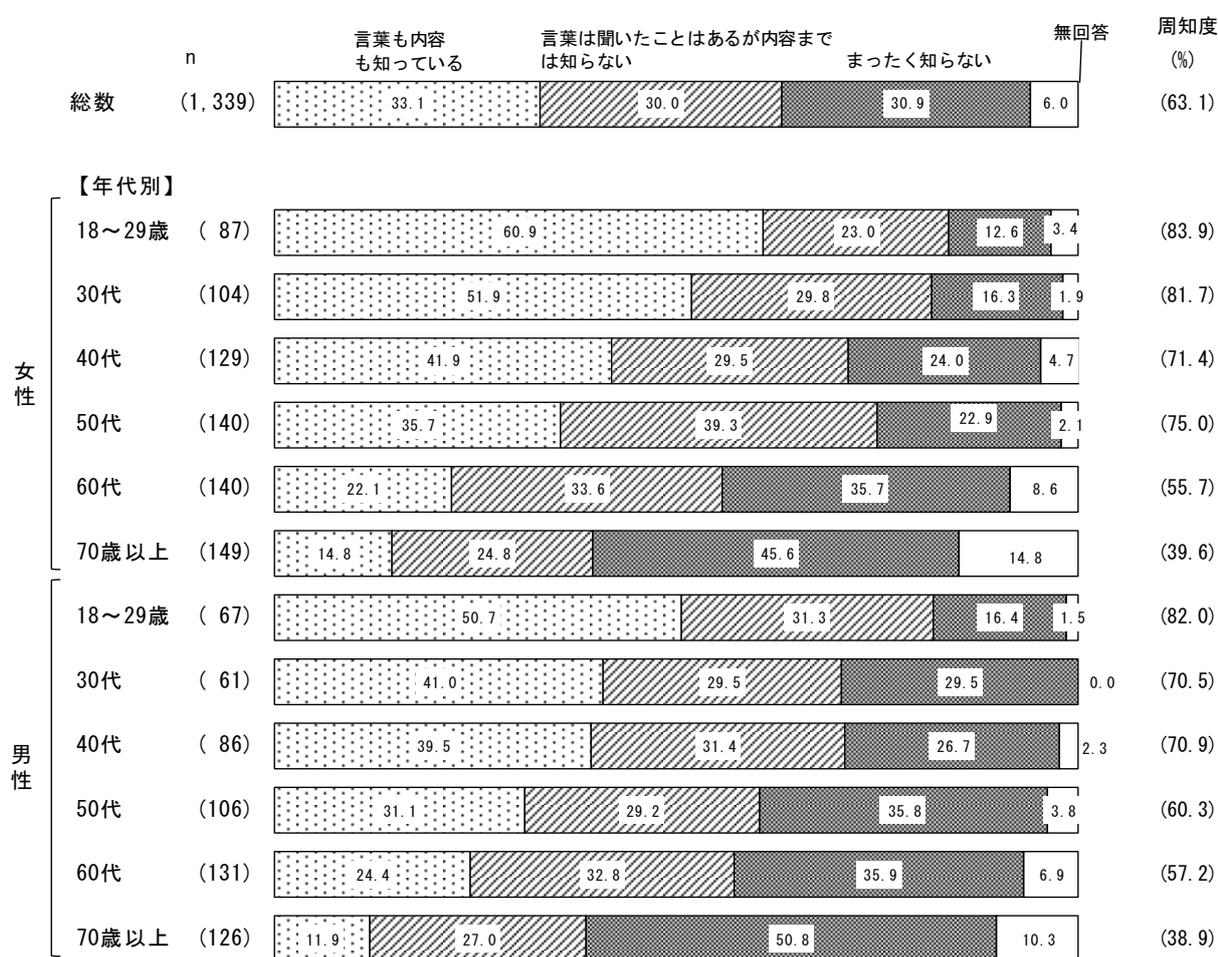
		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	3.5	19.0	70.6	6.9	(22.5)	
性×地域別	女性	能登北部	41	9.8	17.1	61.0	12.2	(26.9)
		能登中部	90	5.6	13.3	70.0	11.1	(18.9)
		石川中央	477	2.7	19.9	71.7	5.7	(22.6)
		南加賀	142	2.1	16.2	72.5	9.2	(18.3)
	男性	能登北部	37	0.0	16.2	81.1	2.7	(16.2)
		能登中部	55	1.8	16.4	70.9	10.9	(18.2)
		石川中央	367	4.9	21.5	68.7	4.9	(26.4)
		南加賀	119	2.5	17.6	71.4	8.4	(20.1)
性×職業別	女性	勤め人	429	4.2	18.6	72.7	4.4	(22.8)
		自営業・家族従業	58	3.4	19.0	69.0	8.6	(22.4)
		無職	243	1.2	18.5	69.1	11.1	(19.7)
	男性	勤め人	350	4.3	18.3	73.4	4.0	(22.6)
		自営業・家族従業	77	0.0	16.9	72.7	10.4	(16.9)
		無職	128	4.7	29.7	58.6	7.0	(34.4)

※グレーのセルは属性中トップの項目

用語の周知度 (f) ジェンダー (社会的・文化的につくられた性別)

【年代別】
 男女とも18～29歳（女性83.9%、男性82.0%）で最も高く、「言葉も内容も知っている」も18～29歳（女性60.9%、男性50.7%）で5～6割台と、最も多くなっている。最も低いのは70歳以上（女性39.6%、男性38.9%）であった。

図25-12 用語の周知度 (f) ジェンダー (社会的・文化的につくられた性別) (年代別)



【地域別】

男女とも石川中央（女性69.8%、男性65.4%）で周知度が最も高く、女性では能登中部（53.4%）、男性では能登北部（48.6%）で最も低くなっている。

【職業別】

男女とも勤め人（女性71.5%、男性65.4%）で周知度が最も高く、女性では無職（56.4%）、男性では自営業等（37.7%）で最も低く、「まったく知らない」という回答も半数以上であった。

図25-13 用語の周知度 (f) ジェンダー（社会的・文化的につくられた性別）
（性・地域別、性・職業別）

(単位：%)

		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	33.1	30.0	30.9	6.0	(63.1)	
性×地域別	女性	能登北部	41	41.5	19.5	26.8	12.2	(61.0)
		能登中部	90	27.8	25.6	38.9	7.8	(53.4)
		石川中央	477	37.9	31.9	24.9	5.2	(69.8)
		南加賀	142	29.6	31.7	31.0	7.7	(61.3)
	男性	能登北部	37	10.8	37.8	45.9	5.4	(48.6)
		能登中部	55	25.5	27.3	38.2	9.1	(52.8)
		石川中央	367	34.6	30.8	30.8	3.8	(65.4)
		南加賀	119	24.4	26.9	41.2	7.6	(51.3)
性×職業別	女性	勤め人	429	38.9	32.6	24.0	4.4	(71.5)
		自営業・家族従業	58	34.5	27.6	31.0	6.9	(62.1)
		無職	243	28.8	27.6	34.6	9.1	(56.4)
	男性	勤め人	350	34.3	31.1	30.6	4.0	(65.4)
		自営業・家族従業	77	15.6	22.1	54.5	7.8	(37.7)
		無職	128	28.1	32.8	32.8	6.3	(60.9)

※グレーのセルは属性中トップの項目

用語の周知度 (g) 政治分野における男女共同参画の推進に関する法律

【年代別】

周知度は、男女とも周知度は18～29歳（女性39.0%、男性50.7%）で最も高く、30代（女性26.9%、男性18.0%）で最も低くなっている。

図25-14 用語の周知度 (g) 政治分野における男女共同参画の推進に関する法律 (年代別)

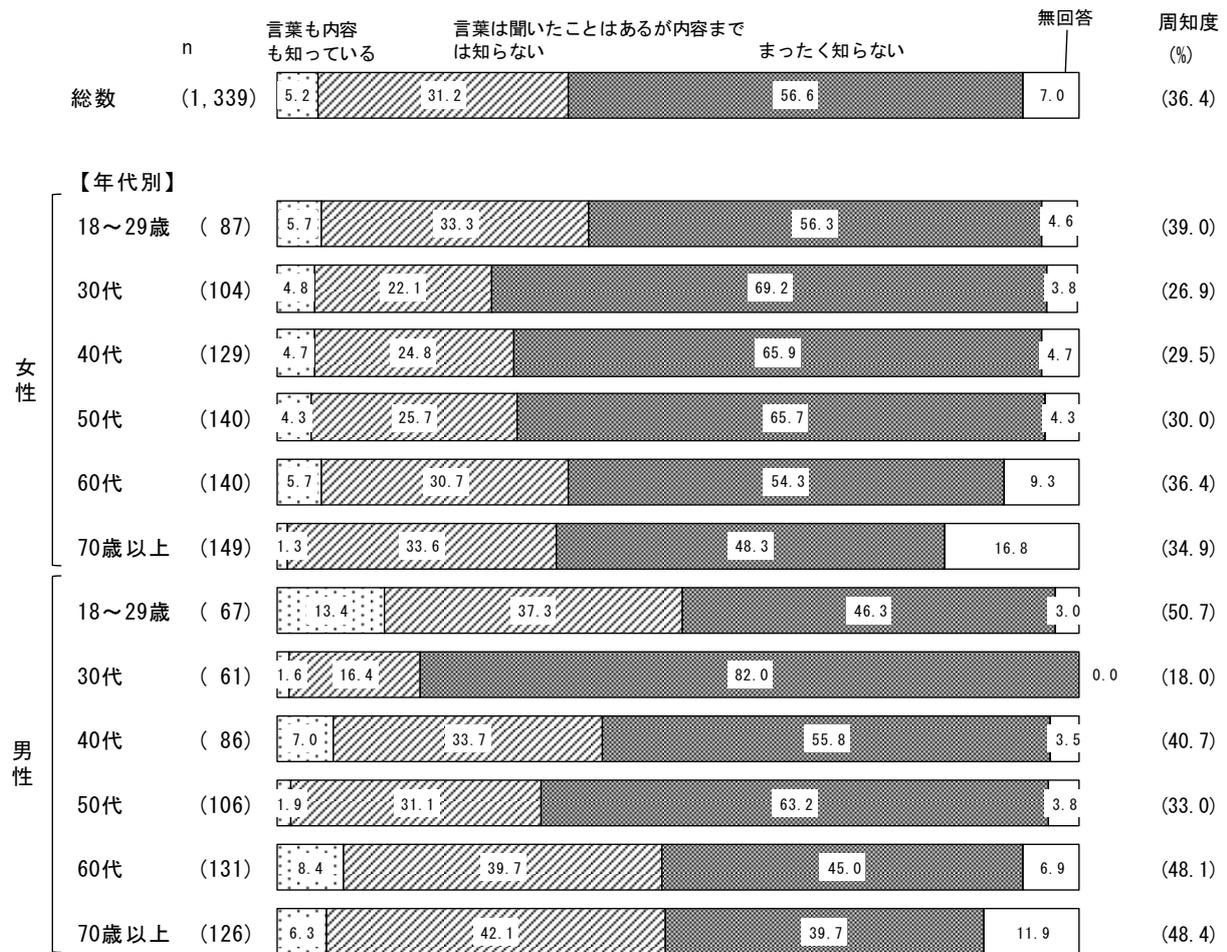


図25-15 用語の周知度 (g) 政治分野における男女共同参画の推進に関する法律
(性・地域別、性・職業別)

(単位：%)

		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	5.2	31.2	56.6	7.0	(36.4)	
性×地域別	女性	能登北部	41	9.8	22.0	58.5	9.8	(31.8)
		能登中部	90	3.3	28.9	58.9	8.9	(32.2)
		石川中央	477	3.6	28.7	61.2	6.5	(32.3)
		南加賀	142	5.6	28.9	54.9	10.6	(34.5)
	男性	能登北部	37	10.8	32.4	48.6	8.1	(43.2)
		能登中部	55	3.6	21.8	63.6	10.9	(25.4)
		石川中央	367	7.4	39.5	48.5	4.6	(46.9)
		南加賀	119	3.4	27.7	62.2	6.7	(31.1)
性×職業別	女性	勤め人	429	5.1	26.6	62.9	5.4	(31.7)
		自営業・家族従業	58	6.9	29.3	53.4	10.3	(36.2)
		無職	243	1.6	32.9	55.1	10.3	(34.5)
	男性	勤め人	350	6.6	34.6	55.1	3.7	(41.2)
		自営業・家族従業	77	3.9	28.6	54.5	13.0	(32.5)
		無職	128	7.0	43.8	43.0	6.3	(50.8)

※グレーのセルは属性中トップの項目

用語の周知度 (h) 男女雇用機会均等法

【年代別】

女性では70歳以上（75.8%）を除いて、8割を超えており、50代（93.6%）で最も高い。
男性ではいずれの年代でも8割を超えており、18～29歳（89.5%）で最も高い。

図25-16 用語の周知度 (h) 男女雇用機会均等法 (年代別)

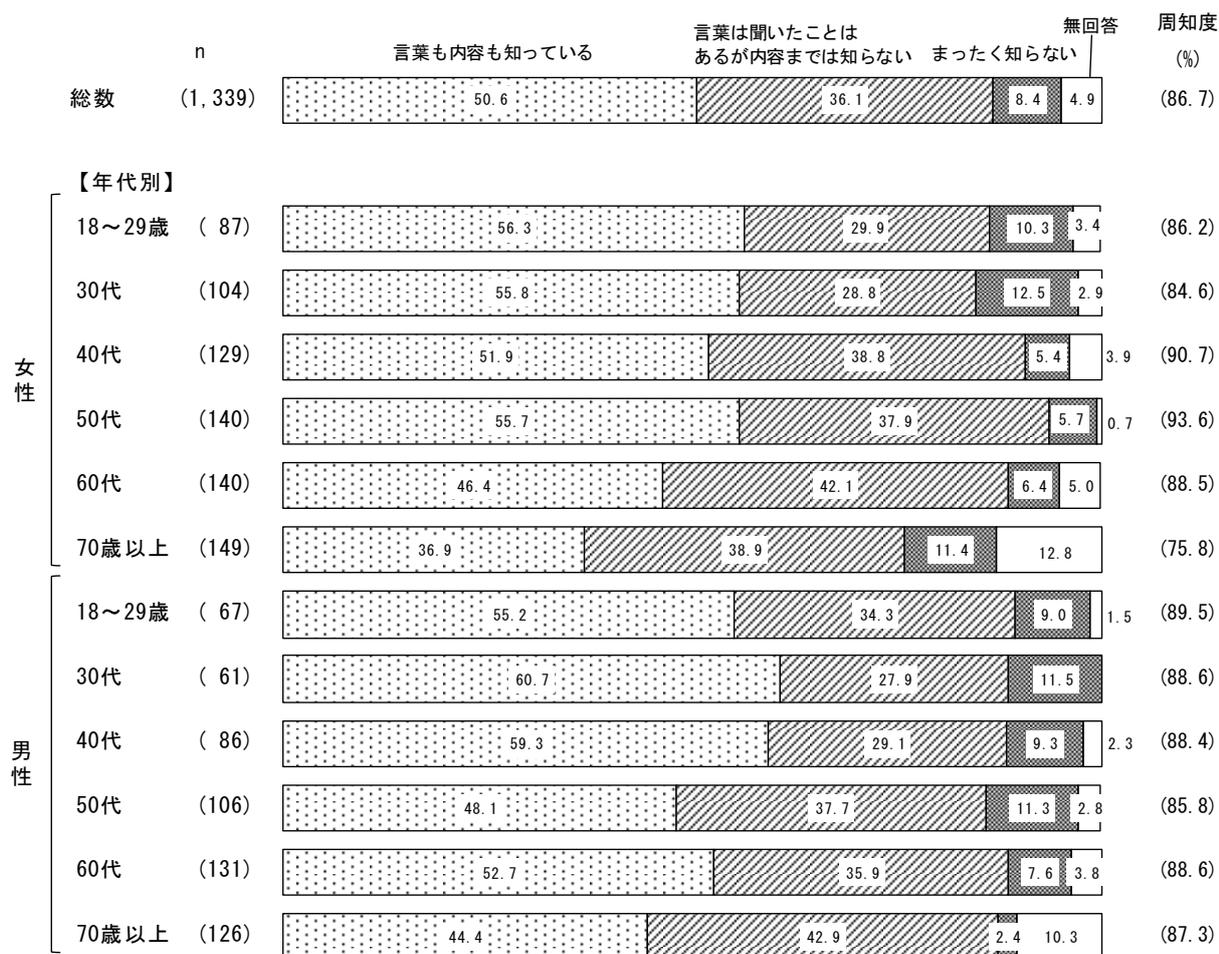


図25-17 用語の周知度 (h) 男女雇用機会均等法 (性・地域別、性・職業別)

(単位：%)

		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	50.6	36.1	8.4	4.9	(86.7)	
性×地域別	女性	能登北部	41	56.1	31.7	7.3	4.9	(87.8)
		能登中部	90	56.7	27.8	8.9	6.7	(84.5)
		石川中央	477	49.7	38.6	7.8	4.0	(88.3)
		南加賀	142	43.7	38.0	10.6	7.7	(81.7)
	男性	能登北部	37	35.1	43.2	18.9	2.7	(78.3)
		能登中部	55	49.1	38.2	5.5	7.3	(87.3)
		石川中央	367	55.6	34.3	6.5	3.5	(89.9)
		南加賀	119	47.9	36.1	10.1	5.9	(84.0)
性×職業別	女性	勤め人	429	51.3	36.1	8.9	3.7	(87.4)
		自営業・家族従業	58	51.7	37.9	3.4	6.9	(89.6)
		無職	243	47.7	36.6	9.5	6.2	(84.3)
	男性	勤め人	350	56.3	32.9	8.0	2.9	(89.2)
		自営業・家族従業	77	37.7	39.0	15.6	7.8	(76.7)
		無職	128	50.0	43.0	1.6	5.5	(93.0)

※グレーのセルは属性中トップの項目

用語の周知度 (i) 女性活躍推進法 (女性の職業生活における活躍の推進に関する法律)

【年代別】

女性では40代 (27.2%) を除いて3割を超えており、50代 (37.9%) で最も高い。
男性では18~29歳 (56.7%) が最も多く、唯一5割を超えている。

図25-18 用語の周知度 (i) 女性活躍推進法 (年代別)

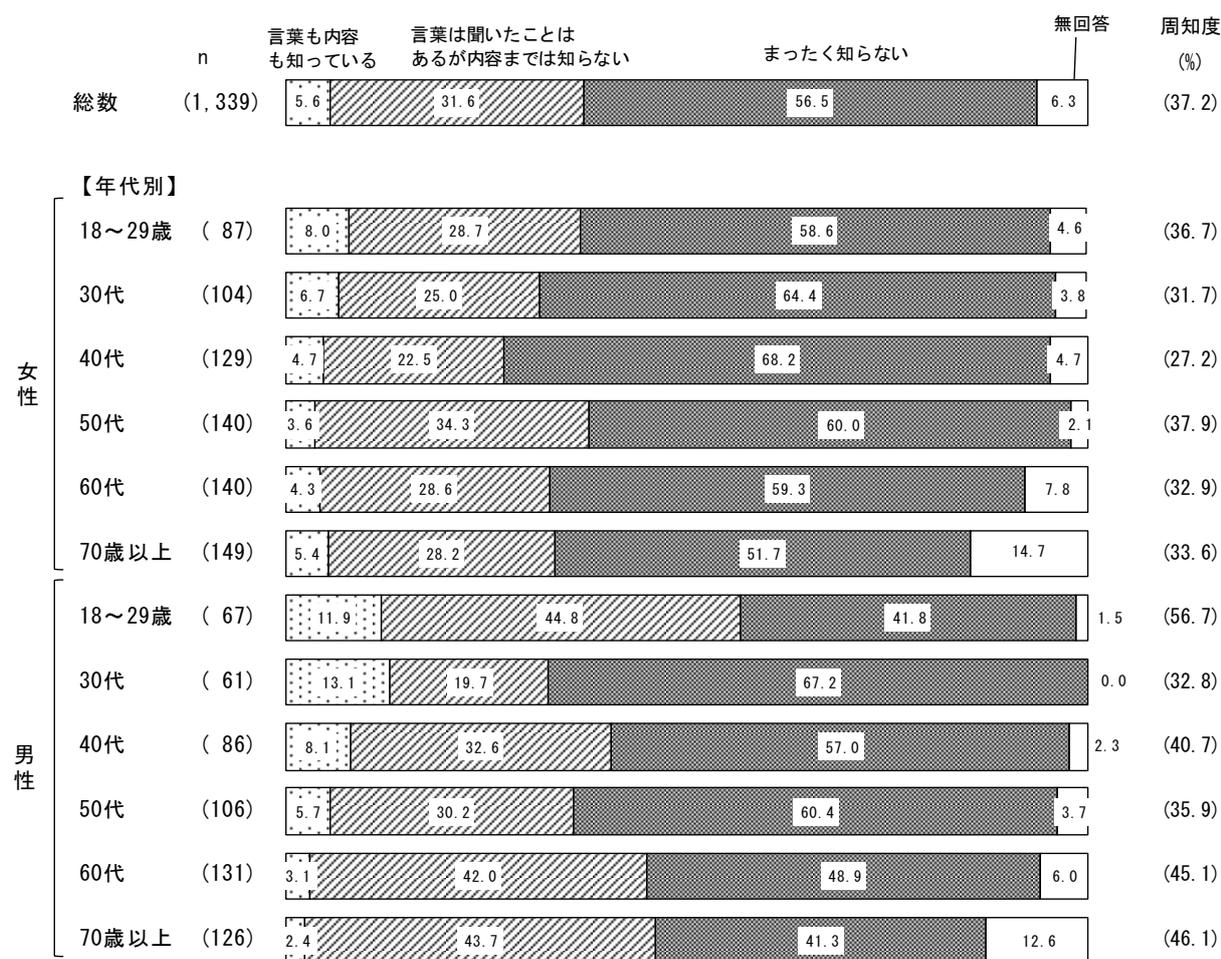


図25-19 用語の周知度

(i) 女性活躍推進法（女性の職業生活における活躍の推進に関する法律）

(性・地域別、性・職業別)

(単位：%)

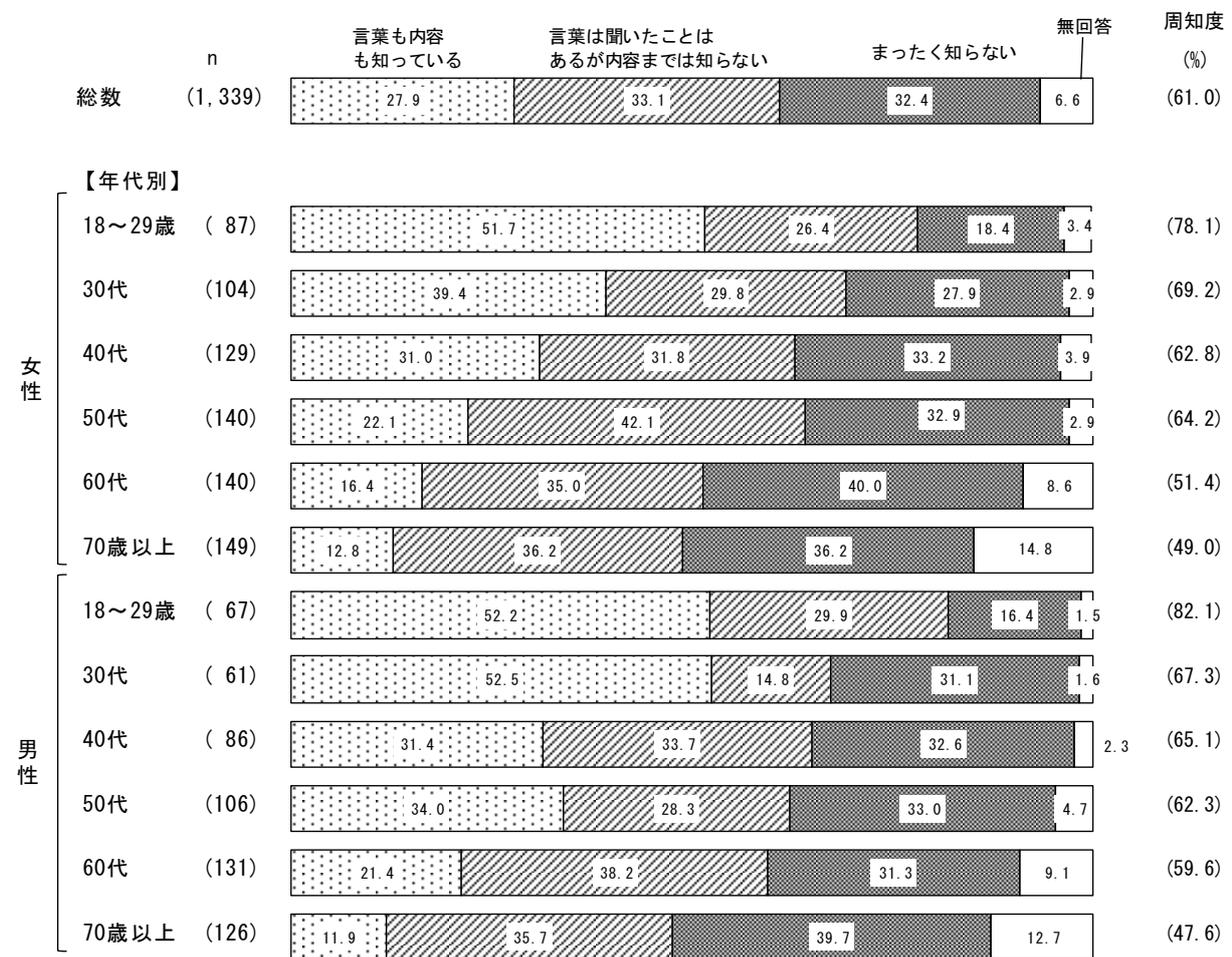
		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	5.6	31.6	56.5	6.3	(37.2)	
性×地域別	女性	能登北部	41	7.3	29.3	53.7	9.8	(36.6)
		能登中部	90	8.9	28.9	55.6	6.7	(37.8)
		石川中央	477	4.8	28.5	60.8	5.9	(33.3)
		南加賀	142	3.5	25.4	62.7	8.5	(28.9)
	男性	能登北部	37	2.7	40.5	54.1	2.7	(43.2)
		能登中部	55	3.6	29.1	56.4	10.9	(32.7)
		石川中央	367	7.1	40.1	48.2	4.6	(47.2)
		南加賀	119	5.9	28.6	58.8	6.7	(34.5)
性×職業別	女性	勤め人	429	5.6	27.7	62.0	4.7	(33.3)
		自営業・家族従業	58	5.2	34.5	51.7	8.6	(39.7)
		無職	243	4.1	26.3	60.5	9.1	(30.4)
	男性	勤め人	350	8.6	34.3	54.0	3.1	(42.9)
		自営業・家族従業	77	1.3	35.1	53.2	10.4	(36.4)
		無職	128	3.1	44.5	43.8	8.6	(47.6)

※グレーのセルは属性中トップの項目

用語の周知度 (j) 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス)

【年代別】
 男女とも18～29歳（女性78.1%、男性82.1%）で最も高く、70歳以上（女性49.0%、男性47.6%）で最も低くなっており、年代とともに低くなる傾向がある。

図25-20 用語の周知度 (j) 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) (年代別)



【地域別】

女性では能登北部（68.2%）が、男性では石川中央（64.1%）が最も高くなっている。
男性では、能登北部（43.2%）で「まったく知らない」と回答している割合が最も多い。

【職業別】

男女とも勤め人（女性64.8%、男性67.7%）が最も高くなっている。

図25-21 用語の周知度 (j) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）
(性・地域別、性・職業別)

(単位：%)

		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	27.9	33.1	32.4	6.6	(61.0)	
性×地域別	女性	能登北部	41	34.1	34.1	24.4	7.3	(68.2)
		能登中部	90	25.6	36.7	31.1	6.7	(62.3)
		石川中央	477	25.4	35.6	32.9	6.1	(61.0)
		南加賀	142	28.9	28.9	34.5	7.7	(57.8)
	男性	能登北部	37	16.2	32.4	43.2	8.1	(48.6)
		能登中部	55	25.5	32.7	29.1	12.7	(58.2)
		石川中央	367	32.2	31.9	30.8	5.2	(64.1)
		南加賀	119	29.4	29.4	33.6	7.6	(58.8)
性×職業別	女性	勤め人	429	31.0	33.8	30.3	4.9	(64.8)
		自営業・家族従業	58	22.4	34.5	37.9	5.2	(56.9)
		無職	243	18.9	36.6	35.4	9.1	(55.5)
	男性	勤め人	350	38.0	29.7	28.0	4.3	(67.7)
		自営業・家族従業	77	11.7	32.5	44.2	11.7	(44.2)
		無職	128	23.4	37.5	29.7	9.4	(60.9)

※グレーのセルは属性中トップの項目

用語の周知度 (k) DV (配偶者や交際相手からの暴力)

【年代別】

男女とも70歳以上（女性79.8%、男性84.9%）で他の年代と比較して、9割を下回っている。

図25-22 用語の周知度 (k) DV (配偶者や交際相手からの暴力) (年代別)

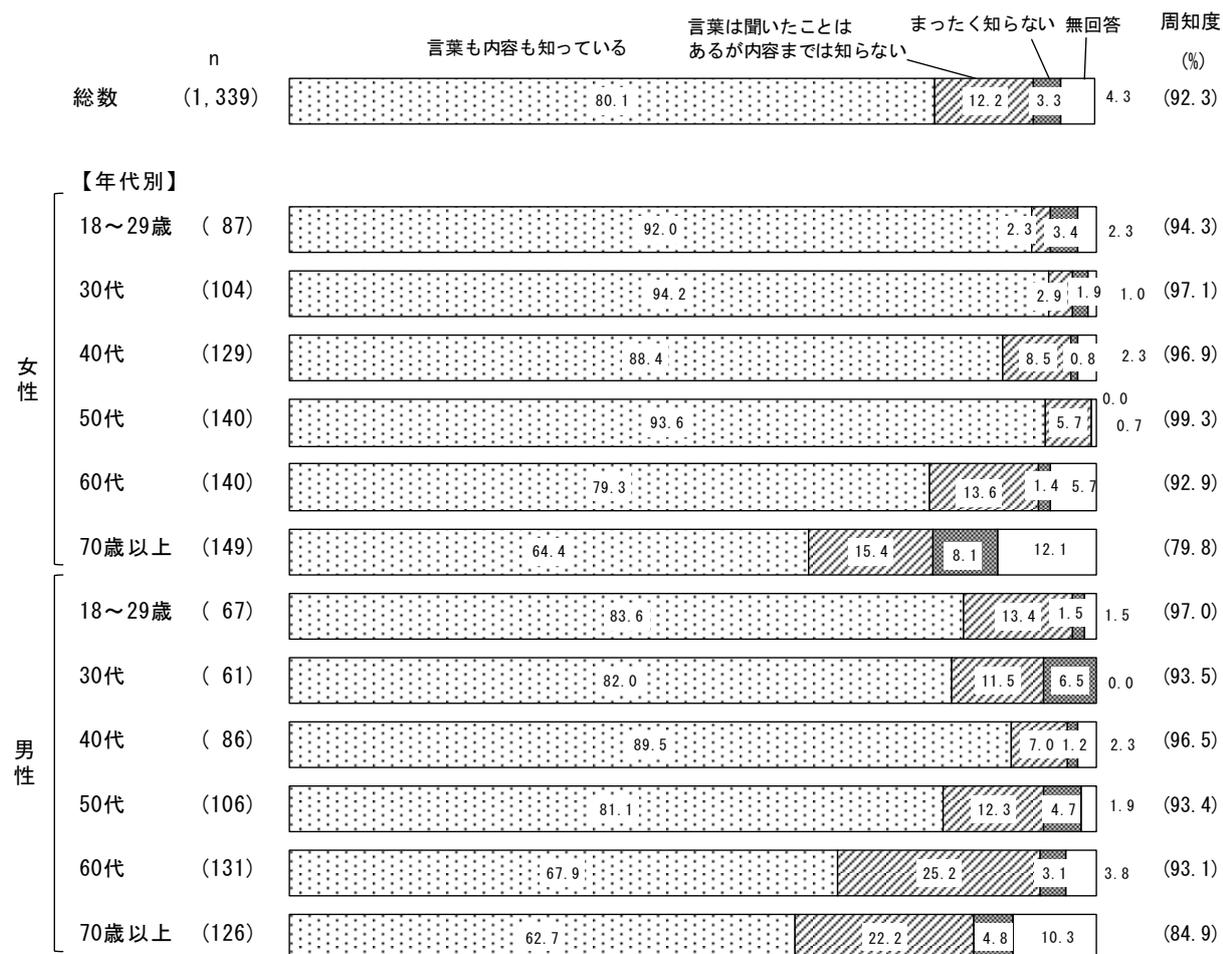


図25-23 用語の周知度 (k) DV (配偶者や交際相手からの暴力)

(性・地域別、性・職業別)

(単位：%)

		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	80.1	12.2	3.3	4.3	(92.3)	
性×地域別	女性	能登北部	41	87.8	4.9	2.4	4.9	(92.7)
		能登中部	90	76.7	13.3	5.6	4.4	(90.0)
		石川中央	477	86.2	7.5	2.1	4.2	(93.7)
		南加賀	142	81.0	11.3	2.8	4.9	(92.3)
	男性	能登北部	37	54.1	35.1	10.8	0.0	(89.2)
		能登中部	55	67.3	25.5	0.0	7.3	(92.8)
		石川中央	367	79.8	14.2	2.7	3.3	(94.0)
		南加賀	119	73.1	15.1	5.9	5.9	(88.2)
性×職業別	女性	勤め人	429	88.6	6.8	1.9	2.8	(95.4)
		自営業・家族従業	58	79.3	15.5	3.4	1.7	(94.8)
		無職	243	78.2	11.1	3.7	7.0	(89.3)
	男性	勤め人	350	82.0	12.0	3.7	2.3	(94.0)
		自営業・家族従業	77	53.2	35.1	5.2	6.5	(88.3)
		無職	128	71.1	19.5	3.1	6.3	(90.6)

※グレーのセルは属性中トップの項目

用語の周知度 (I) パープルリボン (女性に対する暴力根絶のシンボル)

【年代別】

女性では18～29歳 (35.6%)、70歳以上 (31.6%) を除いて4割を超えている。

男性では30代 (26.3%)、70歳以上 (26.1%) を除いて3割を超えている。

図25-24 用語の周知度 (I) パープルリボン (女性に対する暴力根絶のシンボル) (年代別)

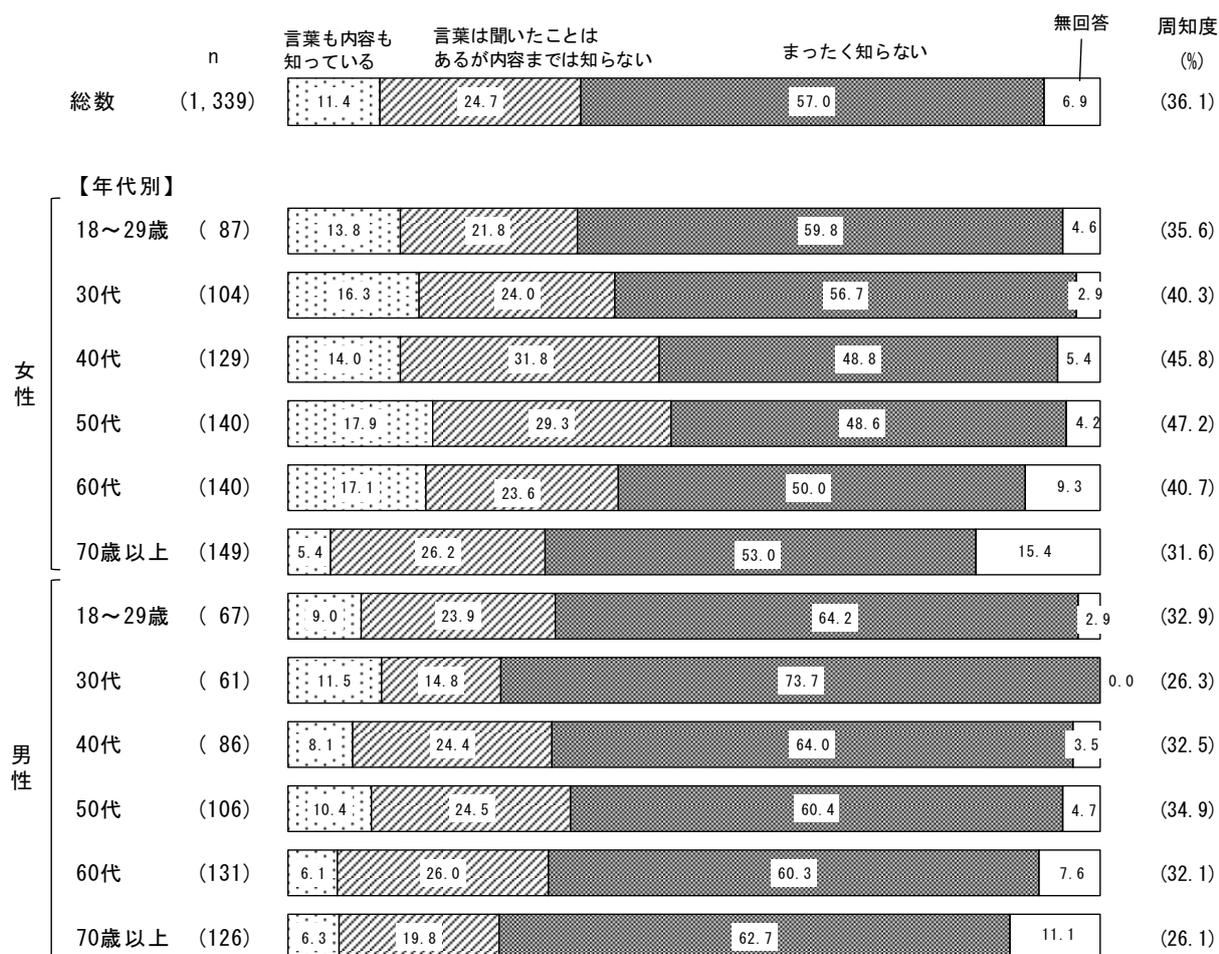


図25-25 用語の周知度 (I) パープルリボン (女性に対する暴力根絶のシンボル)
(性・地域別、性・職業別)

(単位：%)

		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	11.4	24.7	57.0	6.9	(36.1)	
性×地域別	女性	能登北部	41	17.1	17.1	51.2	14.6	(34.2)
		能登中部	90	12.2	26.7	51.1	10.0	(38.9)
		石川中央	477	13.2	28.1	52.6	6.1	(41.3)
		南加賀	142	16.2	23.2	52.1	8.5	(39.4)
	男性	能登北部	37	5.4	21.6	67.6	5.4	(27.0)
		能登中部	55	10.9	16.4	61.8	10.9	(27.3)
		石川中央	367	8.4	23.2	63.5	4.9	(31.6)
		南加賀	119	6.7	23.5	62.2	7.6	(30.2)
性×職業別	女性	勤め人	429	15.4	26.8	52.4	5.4	(42.2)
		自営業・家族従業	58	10.3	29.3	53.4	6.9	(39.6)
		無職	243	11.9	25.1	52.7	10.3	(37.0)
	男性	勤め人	350	9.1	21.4	65.1	4.3	(30.5)
		自営業・家族従業	77	6.5	22.1	59.7	11.7	(28.6)
		無職	128	7.0	28.9	57.8	6.3	(35.9)

※グレーのセルは属性中トップの項目

用語の周知度 (m) マタニティ・ハラスメント

【年代別】

女性では30～50代で9割を超えている。
男性ではいずれの年代でも8割を超えている。

図25-26 用語の周知度 (m) マタニティ・ハラスメント (年代別)

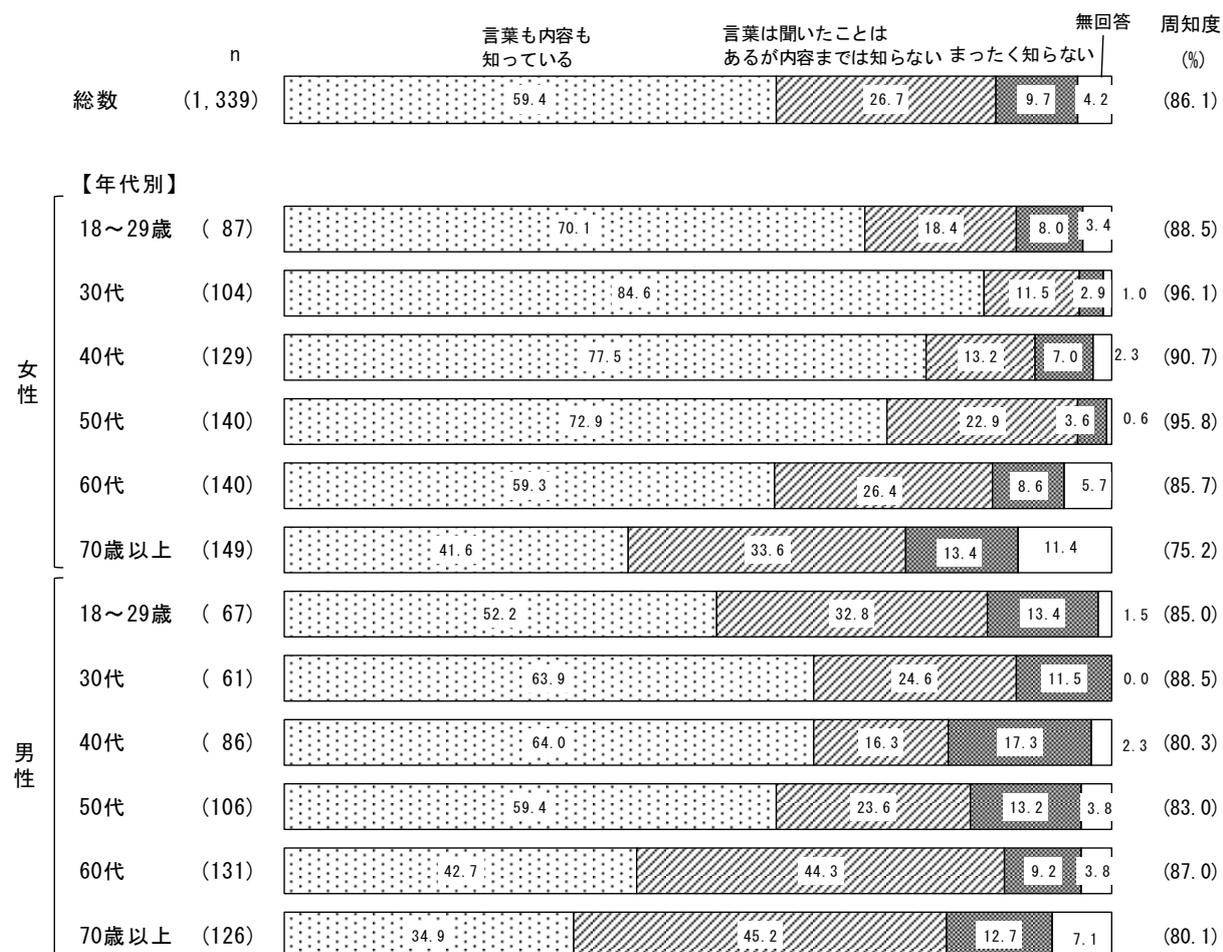


図25-27 用語の周知度 (m) マタニティ・ハラスメント (性・地域別、性・職業別)

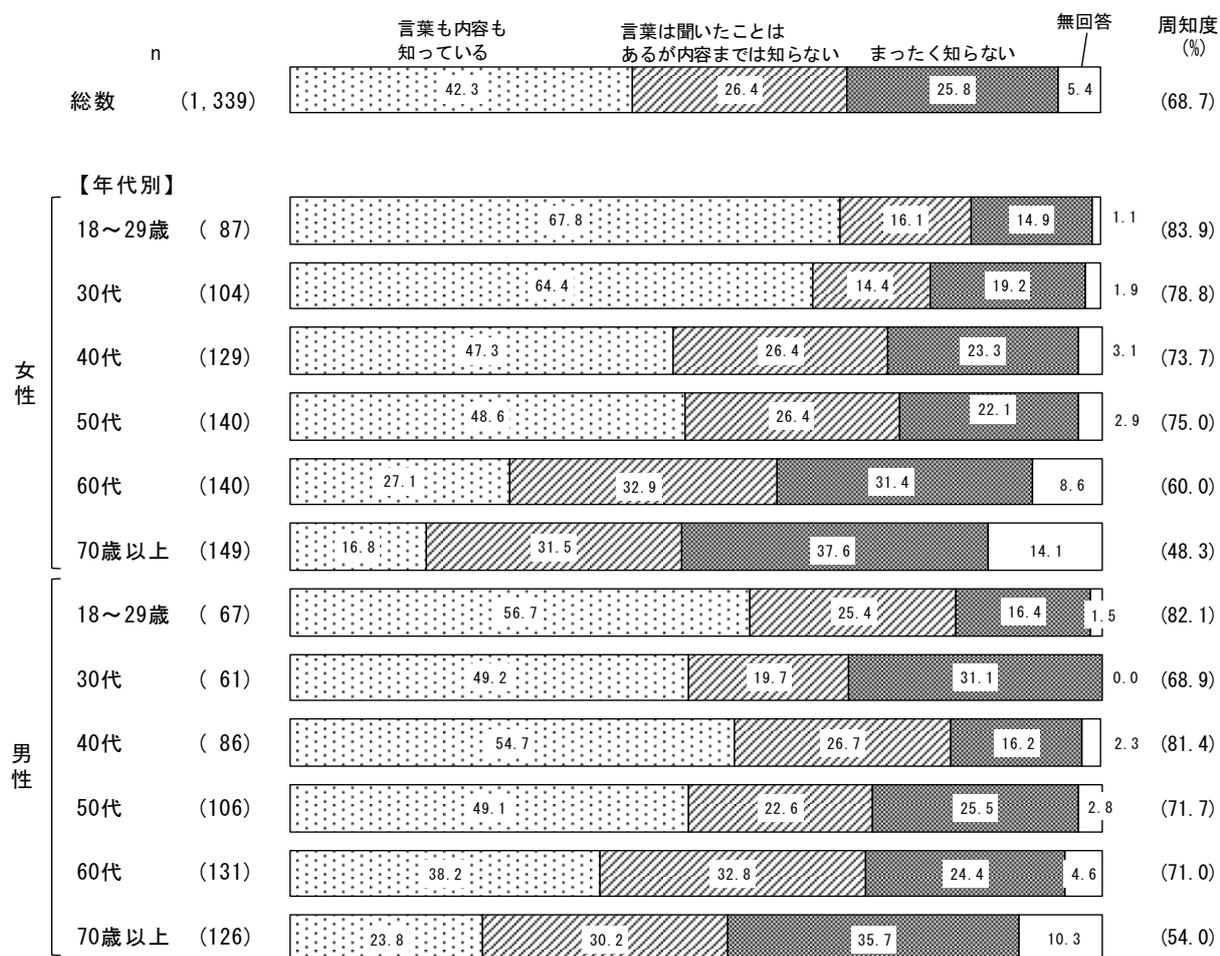
(単位：%)

		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	59.4	26.7	9.7	4.2	(86.1)	
性×地域別	女性	能登北部	41	70.7	17.1	7.3	4.9	(87.8)
		能登中部	90	60.0	24.4	10.0	5.6	(84.4)
		石川中央	477	68.3	20.5	6.9	4.2	(88.8)
		南加賀	142	62.0	26.1	7.7	4.2	(88.1)
	男性	能登北部	37	35.1	37.8	24.3	2.7	(72.9)
		能登中部	55	41.8	36.4	18.2	3.6	(78.2)
		石川中央	367	54.0	32.2	10.6	3.3	(86.2)
		南加賀	119	48.7	32.8	12.6	5.9	(81.5)
性×職業別	女性	勤め人	429	72.3	18.2	6.5	3.0	(90.5)
		自営業・家族従業	58	70.7	20.7	6.9	1.7	(91.4)
		無職	243	56.0	28.0	9.5	6.6	(84.0)
	男性	勤め人	350	58.3	26.6	12.9	2.3	(84.9)
		自営業・家族従業	77	39.0	36.4	16.9	7.8	(75.4)
		無職	128	37.5	48.4	9.4	4.7	(85.9)

用語の周知度 (n) 性的少数者 (LGBTなど)

【年代別】
 男女とも70歳以上（女性48.3%、男性54.0%）が最も低く、他の年代では6割を超えている。

図25-28 用語の周知度 (n) 性的少数者 (LGBTなど) (年代別)



【地域別】

男女とも石川中央（女性70.3%、男性74.4%）で周知度が最も高くなっている。また、男性では「まったく知らない」は能登中部（36.4%）と能登北部（35.1%）で最も多くなっている。

【職業別】

女性では勤め人（73.7%）、自営業等（72.5%）で7割を超えている。男性では勤め人（74.6%）のみ7割を超えている。

図25-29 用語の周知度 (n) 性的少数者（LGBTなど）（性・地域別、性・職業別）

(単位：%)

		サンプル数	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	周知度	
全体		1,339	42.3	26.4	25.8	5.4	(68.7)	
性×地域別	女性	能登北部	41	41.5	19.5	26.8	12.2	(61.0)
		能登中部	90	34.4	27.8	32.2	5.6	(62.2)
		石川中央	477	44.9	25.4	24.7	5.0	(70.3)
		南加賀	142	39.4	27.5	26.1	7.0	(66.9)
	男性	能登北部	37	32.4	29.7	35.1	2.7	(62.1)
		能登中部	55	32.7	25.5	36.4	5.5	(58.2)
		石川中央	367	47.4	27.0	21.5	4.1	(74.4)
		南加賀	119	36.1	26.9	31.1	5.9	(63.0)
性×職業別	女性	勤め人	429	47.6	26.1	22.4	4.0	(73.7)
		自営業・家族従業	58	39.7	32.8	20.7	6.9	(72.5)
		無職	243	32.9	24.7	34.2	8.2	(57.6)
	男性	勤め人	350	48.9	25.7	22.0	3.4	(74.6)
		自営業・家族従業	77	26.0	32.5	35.1	6.5	(58.5)
		無職	128	35.2	30.5	28.9	5.5	(65.7)

※グレーのセルは属性中トップの項目

【平成27年度調査との比較】

前回調査と比較して、全項目で周知度が上がっている。

特に“(f)ジェンダー”の周知度は25.3ポイント増加し、“(k)DV”の周知度は92.3%と最も高くなり、前回調査よりも6ポイント以上増加している。

図25-30 用語の周知度 (平成27年度調査との比較)

	n	言葉は聞いたことはあるが				周知度 (%)
		言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	無回答	
総数	今回調査 (1,339)	28.1	42.3	25.2	4.4	(70.4)
	平成27年度 (1,251)	24.9	39.6	29.7	5.8	(64.5)
女性	今回調査 (750)	26.3	42.7	26.1	4.9	(69.0)
	平成27年度 (719)	23.1	38.2	32.8	5.8	(61.3)
男性	今回調査 (579)	30.9	41.8	23.7	3.6	(72.7)
	平成27年度 (532)	27.3	41.4	25.6	5.8	(68.6)
(b) いしかわ男女共同参画プラン						
総数	今回調査 (1,339)	5.5	33.5	55.3	5.6	(39.0)
	平成27年度 (1,251)	4.9	29.3	58.2	7.7	(34.1)
女性	今回調査 (750)	5.6	32.1	56.1	6.1	(37.7)
	平成27年度 (719)	4.9	29.8	58.0	7.4	(34.6)
男性	今回調査 (579)	5.5	35.9	53.9	4.7	(41.5)
	平成27年度 (532)	4.9	28.6	58.5	8.1	(33.5)
(c) 石川県男女共同参画推進条例						
総数	今回調査 (1,339)	3.1	26.5	64.5	5.9	(29.6)
	平成27年度 (1,251)	3.8	22.9	65.0	8.3	(26.7)
女性	今回調査 (750)	3.3	24.9	64.9	6.8	(28.2)
	平成27年度 (719)	3.5	22.8	65.4	8.3	(26.3)
男性	今回調査 (579)	2.8	29.0	63.6	4.7	(31.8)
	平成27年度 (532)	4.1	23.1	64.5	8.3	(27.3)
(d) 女子差別撤廃条約						
総数	今回調査 (1,339)	5.2	23.7	64.8	6.3	(28.9)
	平成27年度 (1,251)	5.4	22.1	63.2	9.3	(27.5)
女性	今回調査 (750)	4.5	22.9	65.2	7.3	(27.4)
	平成27年度 (719)	5.8	21.3	64.1	8.8	(27.1)
男性	今回調査 (579)	6.0	25.0	64.2	4.7	(31.0)
	平成27年度 (532)	4.7	23.3	62.0	10.0	(28.0)
(e) ポジティブ・アクション						
総数	今回調査 (1,339)	3.5	19.0	70.6	6.9	(22.5)
	平成27年度 (1,251)	3.2	17.0	70.5	9.3	(20.2)
女性	今回調査 (750)	3.3	18.3	71.1	7.3	(21.6)
	平成27年度 (719)	3.3	17.0	70.7	9.0	(20.3)
男性	今回調査 (579)	3.8	20.0	70.1	6.0	(23.8)
	平成27年度 (532)	3.0	17.1	70.3	9.6	(20.1)

		言葉は聞いたことはあるが 内容までは知らない				言葉も内容も 知っている		まったく知らない		無回答 (%)		周知度 (%)
(f) ジェンダー												
総数	今回調査 (1,339)	33.1	30.0	30.9	6.0							(63.1)
	平成27年度 (1,251)	16.5	21.3	53.1	9.1							(37.8)
女性	今回調査 (750)	35.3	30.4	27.9	6.4							(65.7)
	平成27年度 (719)	19.5	20.6	51.2	8.8							(40.1)
男性	今回調査 (579)	30.1	30.1	34.7	5.2							(60.2)
	平成27年度 (532)	12.6	22.2	55.6	9.6							(34.8)
(h) 男女雇用機会均等法												
総数	今回調査 (1,339)	50.6	36.1	8.4	4.9							(86.7)
	平成27年度 (1,251)	55.6	28.7	9.4	6.2							(84.3)
女性	今回調査 (750)	49.7	36.8	8.4	5.1							(86.5)
	平成27年度 (719)	53.4	31.2	9.3	6.1							(84.6)
男性	今回調査 (579)	52.0	35.8	7.9	4.3							(87.8)
	平成27年度 (532)	58.6	25.4	9.6	6.4							(84.0)
(j) 仕事と生活の調和												
総数	今回調査 (1,339)	27.9	33.1	32.4	6.6							(61.0)
	平成27年度 (1,251)	25.3	27.1	38.0	9.7							(52.4)
女性	今回調査 (750)	26.5	34.4	32.5	6.5							(60.9)
	平成27年度 (719)	25.2	27.1	37.8	9.9							(52.3)
男性	今回調査 (579)	29.9	31.6	32.0	6.6							(61.5)
	平成27年度 (532)	25.4	27.1	38.2	9.4							(52.4)
(k) DV												
総数	今回調査 (1,339)	80.1	12.2	3.3	4.3							(92.3)
	平成27年度 (1,251)	75.5	10.6	6.9	7.0							(86.2)
女性	今回調査 (750)	84.1	8.8	2.7	4.4							(92.9)
	平成27年度 (719)	77.6	8.9	7.1	6.4							(86.5)
男性	今回調査 (579)	75.6	16.8	3.6	4.0							(92.4)
	平成27年度 (532)	72.7	13.0	6.6	7.7							(85.7)

※ただし、(g)政治分野における男女共同参画の推進に関する法律、(i)女性活躍推進法、(l)パープルリボン、(m)マタニティ・ハラスメント、(n)性的少数者については今回調査での新規項目であり、比較できないため、表記していない。

2 男女共同参画社会の実現のために行政に対して望むこと

問26 男女共同参画社会の実現のために、行政に対して望むことはどのようなことですか。(〇は3つまで)

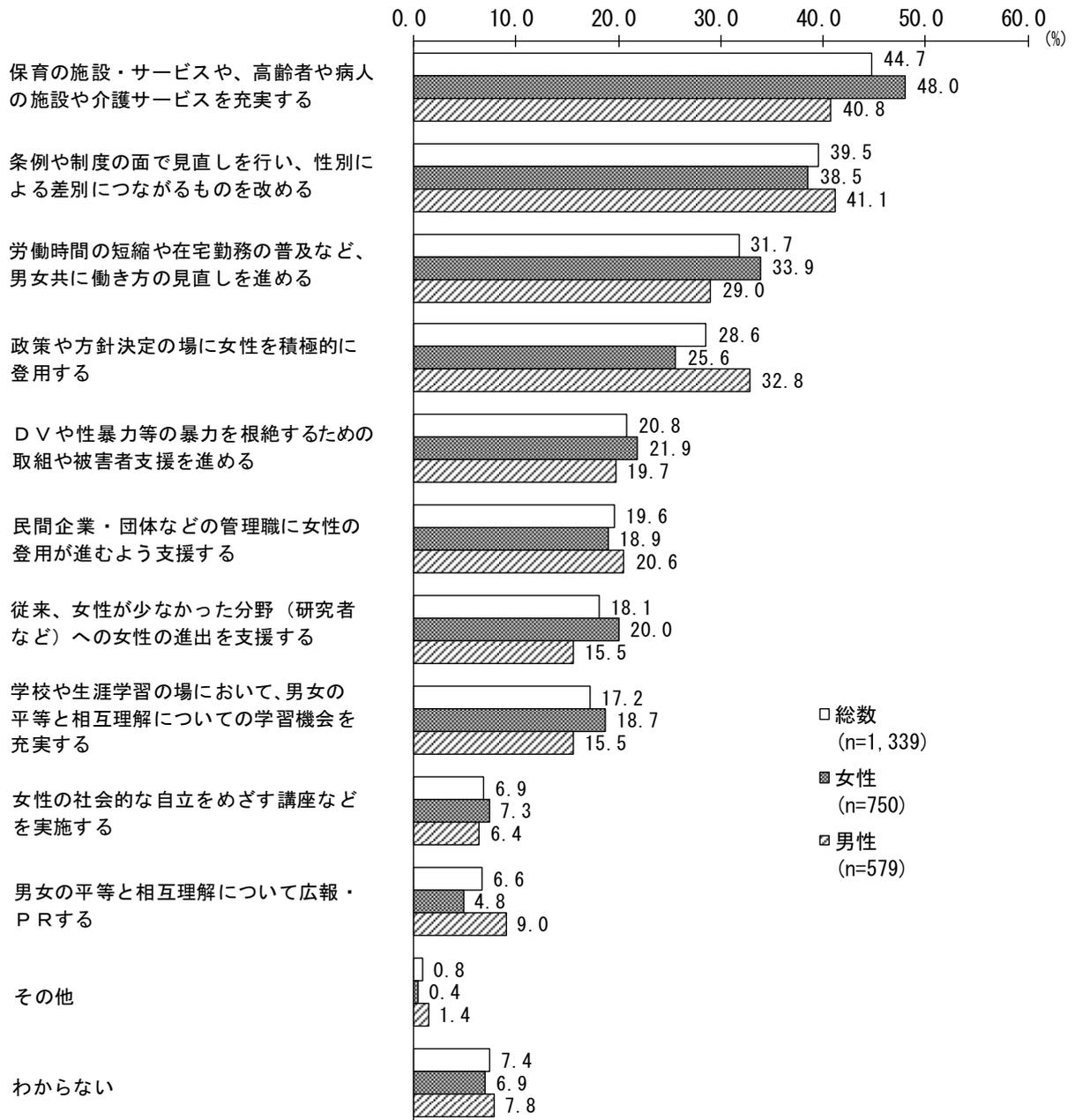
全体では「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」(44.7%)が最も多く、次いで「条例や制度の面で見直しを行い、性別による差別につながるものを改める」(39.5%)が続いている。

女性で最も多かったのは「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」(48.0%)、次いで「条例や制度の面で見直しを行い、性別による差別につながるものを改める」(38.5%)となっている。

男性では「条例や制度の面で見直しを行い、性別による差別につながるものを改める」(41.1%)が最も多く、次いで「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」(40.8%)となっている。

男女の差があるものについては、「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」は女性が7.2ポイント、「政策や方針決定の場に女性を積極的に登用する」は男性が7.2ポイント多くなっている。

図26-1 男女共同参画社会の実現のために行政に対して望むこと 項目別一覧（性別）



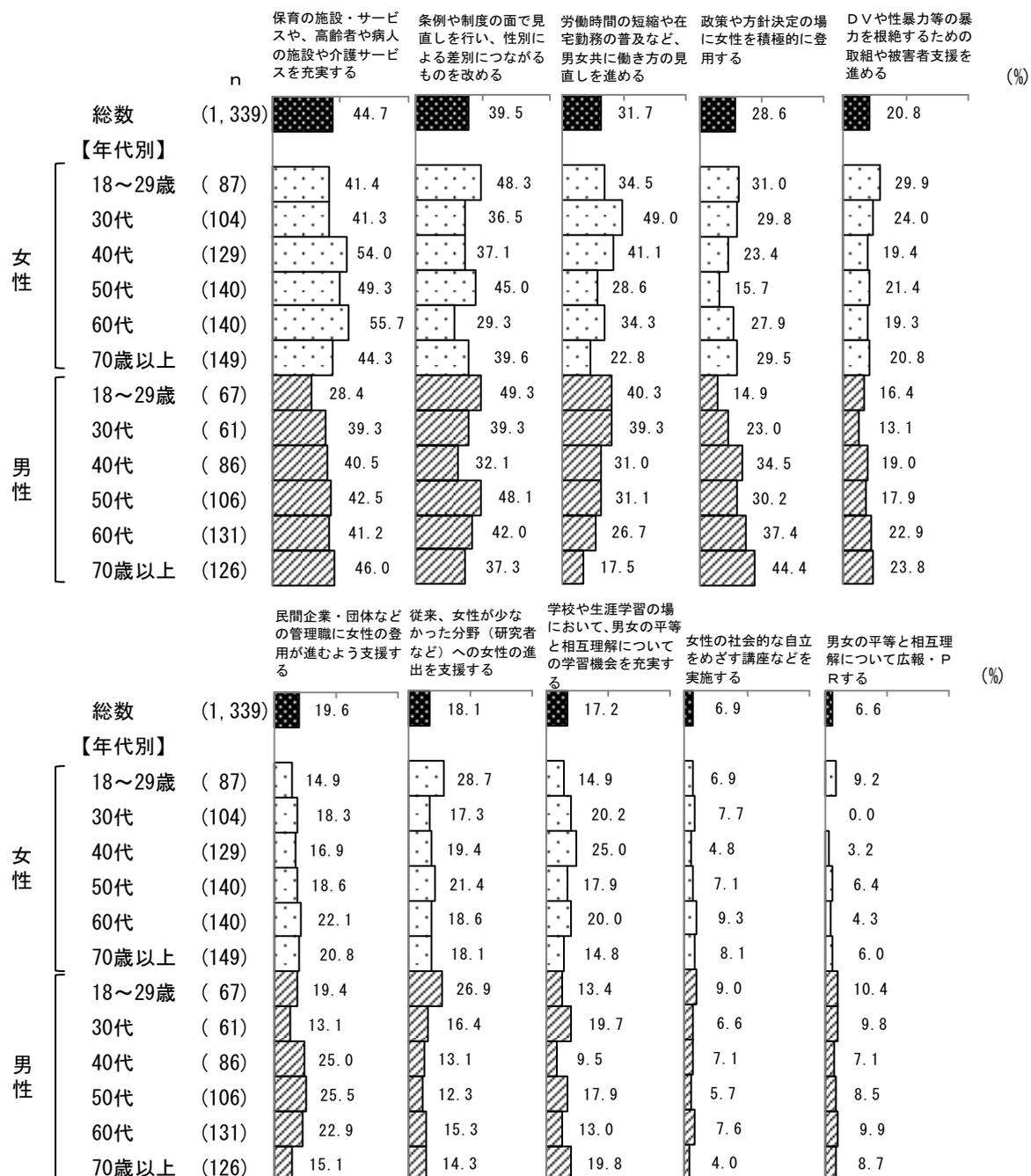
男女共同参画社会の実現のために行政に対して望むこと

【年代別】

女性では、40代以上で「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」が最も多くなっている。

男性では、「労働時間の短縮や在宅勤務の普及など、男女共に働き方の見直しを進める」は年齢が若いほど多い傾向にあり、「政策や方針決定の場に女性を積極的に登用する」は年齢が上がるにつれて、多くなる傾向がある。

図 26-2 男女共同参画社会の実現のために行政に対して望むこと（年代別）



男女共同参画社会の実現のために行政に対して望むこと

【地域別】

女性では、能登北部以外で「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」が最も多くなっている。

男性では、「条例や制度の面で見直しを行い、性別による差別につながるものを改める」は能登北部（45.9%）と南加賀（41.2%）で、「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」は石川中央（43.1%）で、「政策や方針決定の場に女性を積極的に登用する」は能登中部（43.6%）で、最も多くなっている。

【未既婚別】

男性の未婚を除いた全ての層で、「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」が最も多くなっており、特に男性の離死別が65.4%と最も多くなっている。

【職業別】

女性では、いずれの層でも「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」が最も多くなっている。

男性では、勤め人（44.6%）で「条例や制度の面で見直しを行い、性別による差別につながるものを改める」が最も多くなっている。「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」は自営業等（41.6%）、無職（44.5%）で最も多くなっている。自営業等には同率（41.6%）で「政策や方針決定の場に女性を積極的に登用する」が並んでいる。

図 26-3 男女共同参画社会の実現のために行政に対して望むこと

(性・地域別、性・未既婚別、性・職業別)

(単位：%)

		サンプル数	保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する	条例や制度の面で見直しを行い、性別による差別によるものを変える	労働時間の短縮や在宅勤務の普及など、男女共に働き方の見直しを進める	政策や方針決定の場に女性を積極的に登用する	DVや性暴力等を根絶する取組や被害者支援を進める	民間企業・団体などの管職に女性が進むよう支援する	従来、女性が少ない分野（研究者など）への女性の進出を支援する	学校や生涯学習の場において、男女の平等と相互理解についての学習機会を充実する	女性の社会的な自立をめざす講座などを実施する	男女の平等と相互理解について広報・PRする	その他	わからない	
全体		1,339	44.7	39.5	31.7	28.6	20.8	19.6	18.1	17.2	6.9	6.6	0.8	7.4	
性×地域別	女性	能登北部	41	36.6	43.9	29.3	29.3	29.3	24.4	22.0	4.9	9.8	2.4	0.0	7.3
		能登中部	90	38.9	37.8	24.4	24.4	25.6	17.8	17.8	20.0	6.7	5.6	0.0	10.0
		石川中央	477	49.3	39.0	36.3	27.7	21.4	19.9	20.1	18.4	6.3	4.8	0.6	5.2
		南加賀	142	52.8	35.9	33.1	18.3	19.0	14.8	20.4	22.5	10.6	4.9	0.0	10.6
	男性	能登北部	37	32.4	45.9	24.3	32.4	21.6	13.5	13.5	10.8	2.7	10.8	0.0	13.5
		能登中部	55	40.0	29.1	23.6	43.6	16.4	32.7	18.2	20.0	14.5	16.4	1.8	1.8
		石川中央	367	43.1	42.5	31.1	32.2	19.6	18.5	15.5	13.9	4.9	7.6	1.9	7.9
		南加賀	119	37.0	41.2	26.1	29.4	20.2	23.5	15.1	20.2	8.4	9.2	0.0	8.4
性×未既婚別	女性	有配偶者	553	49.0	39.2	33.5	26.0	20.6	20.4	18.4	19.0	7.8	4.0	0.5	6.1
		離死別	61	42.6	27.9	29.5	23.0	26.2	13.1	23.0	24.6	3.3	6.6	0.0	14.8
		未婚	134	46.3	40.3	38.1	25.4	25.4	14.2	25.4	14.9	7.5	7.5	0.0	6.7
	男性	有配偶者	428	42.1	40.2	27.1	37.4	21.0	20.3	14.5	17.5	6.1	8.6	1.4	6.8
		離死別	26	65.4	42.3	19.2	19.2	30.8	15.4	7.7	3.8	7.7	15.4	0.0	3.8
		未婚	124	30.6	44.4	37.1	20.2	12.9	22.6	20.2	11.3	7.3	8.9	1.6	12.1
性×職業別	女性	勤め人	429	49.9	37.8	35.2	24.7	20.5	20.5	19.1	19.6	7.5	4.2	0.5	7.2
		自営業・家族従業	58	44.8	37.9	39.7	22.4	29.3	15.5	27.6	15.5	8.6	3.4	0.0	6.9
		無職	243	44.0	39.5	31.3	27.6	22.2	17.7	19.8	18.5	6.6	6.2	0.4	6.6
	男性	勤め人	350	38.9	44.6	30.6	29.4	20.0	21.7	16.0	15.7	7.4	8.3	1.1	7.7
		自営業・家族従業	77	41.6	31.2	19.5	41.6	16.9	16.9	10.4	19.5	6.5	16.9	0.0	7.8
		無職	128	44.5	39.1	30.5	36.7	22.7	20.3	18.0	14.1	3.9	6.3	2.3	7.0

※グレーのセルは属性中トップの項目